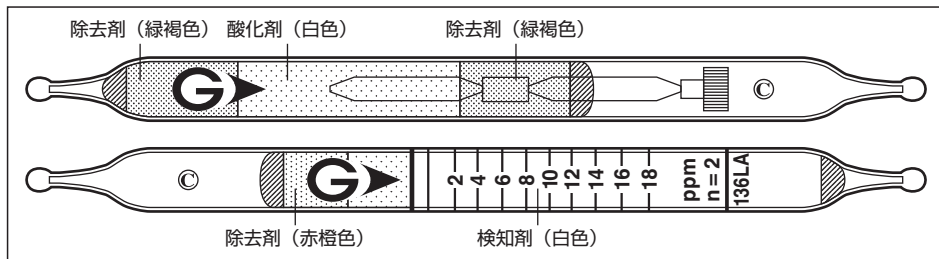


臭化メチル CH₃Br

No.136LA

Methyl bromide



仕様 最低目盛 (1ppm) は数値の記載が無く、実線のみで印刷してあります。

測定範囲	(1) ~ 18 ppm	18 ~ 36 ppm
吸引回数	2回(基準) (200ml)	1回 (100ml)
係数	1	2
測定所要時間	3分	1.5分

検知限度： 0.2 ppm (2回吸引)

変色： 白色 → 黄色

温・湿度補正： なし

有効期限： 3年

指示精度：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

臭化メチルは酸化剤により臭素を遊離し、オルトトリジンと反応して黄色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
ハロゲン化炭化水素		+	黄色に変色
窒素酸化物, ハロゲン		+	黄色に変色

この検知管で測定できる他のガス

ガス名	換算方法	吸引回数	測定範囲
臭化n-ブチル	係数：2.4	1	2.4 ~ 43.2 ppm
	係数：1.0	2	1 ~ 18 ppm
臭化n-プロピル	係数：1.0	2	1 ~ 18 ppm
		2	0.7 ~ 12.6 ppm
ブロモクロロメタン	係数：0.7	2	

校正用ガス

パーミエーションチューブ法